



編集・発行  
**熊日多良木販売センター**  
 (代)小出忠紹  
 尾方隆博 石田敏郎  
 小出堅太郎 岩崎稔  
 球磨郡多良木町大字多良木356-1  
 TEL 42-3355  
 FAX 49-1726  
<http://www.taragi.com/>



荒木 田鶴子さん、東 和子さん、案内者 尾方 敬子さん

多良木町の石倉では2月1日から3月31日までの2ヵ月間展示され今年も、昨年以上に種類も多く展示されています。

3月1日は、イベントも盛りだくさん企画され保育園・幼稚園の発表会やバザーなど、関係者は「是非、見に来てください」と呼びかけておられます。

**入場無料**で時間は10:00から5:30まで開館されていて、「のびる会」の皆さんが交代で案内されています。

また、排油を使った石鹸なども販売されておられます。

多良木町はひなまつり  
見に来てくださーい!

# 50年の歴史を刻んだ黒肥地保育園



鍋田清高理事長園長

2月15日に、「黒肥地保育園 創立50周年記念式典」が開催され、多くの来賓者や保護者の方々が参加されました。

昭和33年11月に開設された同園は、「地域の支えがあったからこそ、この創立50周年を迎えることができました」と、まず最初に鍋田理事長・園長は御礼を述べられました。初代園長の鍋田立一さんが掲げられた「すべてをこどもに」の精神の下、「心身ともにバランスのとれた子ども」を育てるために、全職員が一丸となって、保育に勤められてきました。その間に、1,632人の方が卒園されています。

また平成20年5月には、熊本県保育協議会より、「球磨弁の伝承」活動が、一保育所一芸能継承園として認定されたり、今年2月5日には、太陽光発電を導入し、一般に公開している施設として、蒲島郁夫熊本県知事より「くまもとソーラーパーク」に認定されるなど、独自性のある取り組みも行ってきました。これから同園の、益々のご発展を祈念致します。

盛大に開催された創立五十周年記念式典



黒肥地保育園 もも組

(3歳児、20名)

担任：山口 裕美さん



男の子が多くて、とても賑やかですが、おませな女の子が多くて負けていません。それぞれの子供達が魅力的で、楽しい毎日です。

上・風船飛ばし

# 将来の夢を叫ぶ 岡原中・立志式



あさぎり町岡原中学校(西 龍三郎校長)の二年生が立志を向かえたのを記念して、同中から森園運動公園まで歩きながらゴミを拾い記念植樹をし、将来の夢を大声で叫びました。二学年委員長の村上つぼみさんは「子ども達の記念に残るように、思い出をつくらせよう」と計画、また最近の子ども達は全体的に声が小さいので大声で叫んで自己主張することも大事」と実施されました。立志式に参加した久保智美さんは、「まず勉強をがんばり、人に優しく、自分に厳しくして将来の夢に見合うような人間になりたい」と話してくれました。

**木希記** 多良木町内三つの小学校五、六年生が、ヒノキとスギの机で勉強しているというニュースが先月の熊日本紙で紹介されていました。教室にすばらしい香りが広がっているとのこと。一般の建築物でも外材や新建材がけっこう使われる時代に、なんともう自然の香りなら体に悪いし、化学物質の心配もない、スチール製と違いぬくもりが感じられないというのがまたいい記事によると児童の体格に合わせ三段階の高さが調節できる専用の機に依頼、JIS規格もクリアできているそうです。写真で見るとデザインもなかなかしやれていますが、中にはすばらしいのが町内の木材を活用、町内の建具店が分担製作した点でしょう。木材価格低迷や働き手不足というニュースを聞くことが多く、昨今、地産地消、地域活性化のお手本と言えそうです。悪化で仕事を無くした人たちが、木材の切り出しや製作の場を提供できるような取り組みは、はい、かぬでも、さ、そんなことも考えさせ、ニューズでしよう

# 劇「アラジン」～もう一つの30thアニバーサリー～

県立球磨養護学校



中学部では、創立30周年を記念して劇「アラジン」に取り組みました。自分達で取り組んだ本年度の30周年で、何が大切なのかを劇を通して演じました。一人一人が、がんばってきたことや得意なことを活かして、自分の役を演じ、作り上げていきました。

「第1幕 王様からの命令」「第2幕 アラジン一家と魔法のランプ」「第3幕 未来の国で」「第4幕 いざチャレンジ」「第5幕 フィナーレ」で、「どんな時も、笑顔、協力、そして挑戦することを忘れないこと。そして、かけがえのない「仲間」というご褒美をみんな手にいれる。」という内容です。

2月13日は、保護者の皆さん、多良木学園の職員の方に来て頂き披露しました。一人一人の一所懸命な姿に笑いあり、拍手あり、涙あり・・・観客席と一体となり、すばらしい劇となりました。  
(原稿・写真提供:球磨養護学校)



## 南九州大会準優勝 小学生女子招待バレーボール

第4回南九州小学生女子招待バレーボール大会（多良木町バレーボール協会主催）が、2月15日に多良木町民体育館で開催され、多良木ジュニア（澤村研史監督）が見事準優勝しました。

大会は熊本、鹿児島、宮崎の強豪12チームが参加して行われ、予選をパート一位で通過し、決勝で鹿児島の上小川クラブに惜しくも負けましたが大健闘でした。

先の鹿児島で行われた「きさらぎ杯」でも三位に入賞しており今後も期待が持てるチームになりました。キャプテンの高田涼花さんは「5年生が3人、4年生が2人、2年生が3人しかいませんが準優勝することが出来ました。それは、チーム一人ひとりのやる気と勝ちたいと言う思いが強かったからだと思います。これからも沢山試合があると思うので、皆で心一つにして頑張っていきたいと思ひます」と話してくれました。

## 優勝と3位のダブル入賞

多良木中・剣道部

多良木中学校（一井 武明校長）剣道部が第19回人吉織月城少年剣道基本練成大会にてAチームが優勝、Bチームが三位入賞と素晴らしい成績を収めました。優勝したAチームの主将石井朋美さんは「一年生が多いので、錦に勝つために自分のポジションを考え、私を含む二年生が引っ張って行こうと頑張りました。優勝した瞬間はやった～って感じで胸が張り裂けそうでした。でもこれで終わるのでなく、もっと上を目指して頑張ります」と話しています。また部のキャプテンの野中研志君は「チーム全体のレベルが高くなってきたので、これからも競争しあって中体連でも錦中に勝って優勝することが目標です」と話してくれました。



# 卒業を祝う会に大型からくり紙芝居



上中球磨にある小中学校の特別支援学級の卒業を祝う会が多良木小学校（友尻啓基校長）でありました。プログラム一番で岡原小学校OBを中心に構成された「たたみちゃんの会」の大型からくり紙芝居「さるとかに」の読み聞かせがありました。手作りの楽器や木琴の音楽に合わせての

お話しが始まると、生徒達は楽しそうに聞き入っていました。司会を務めた斉藤佳奈さんは、「さるとかにを作ったのが出て来た時にすごいな～と思いました」と喜んでいました。



## ひと足早い"もぐら打ち"

馬門子ども会が2月7日に「7日のもぐら打ち、粟もちい～らんばい、米もちく～だいの、えんやらや、えんやらや」と歌いながら、わらで地面を叩きながら、無病息災と五穀豊穡を願って一軒々周りしました。この行事は同地区で約25年間続いているもので、「だいたい毎年2月14日に実施していたのですが保護者の都合で今年は一週間早くなりました。昔は餅を貰っていたようですが、近年はお菓子や金を貰うようになりました。よその地区ではされていないので未永く保存出来るように協力していきたい」と会長の平野幸夫さんが話されていました。当日は今までにない沢山のお土産を頂いて、子ども達は大変喜んだようです。



## 多良木警察署だより



### 振り込め詐欺に注意！

振り込め詐欺（恐喝）事件が多発しています。特に、2月に入り、熊本県内で息子や孫を語り、「携帯電話の番号が変わった」等と電話を架け、その後、「飲酒事故を起こした」、「警察にバレたら会社をクビになる」「示談にするからお金を振り込んで」等と言ってお金を請求する「オレオレ詐欺」が、**5件（被害総額1270万円）**発生しています。また、多良木警察署管内においても、平成20年中に、なんと約300万円の振り込め詐欺の被害が発生しております。振り込め詐欺は、身近なところでも起こっていると認識していただき、おかしいと思ったら、振り込まずにすぐ相談しましょう。

### 自転車に乗る時は携帯電話等は使えません！

平成21年1月1日から、熊本県道路交通規則の改正により、自転車（軽車両を含む）に乗車する場合は、**携帯電話や、携帯用の電子機器を使用するの運転行為が禁止**されました。

違反すれば**5万円以下の罰金**となります。（イヤホン、ヘッドホン等を使用しながら自転車に乗車することも禁止されています。）

